

飛散防止

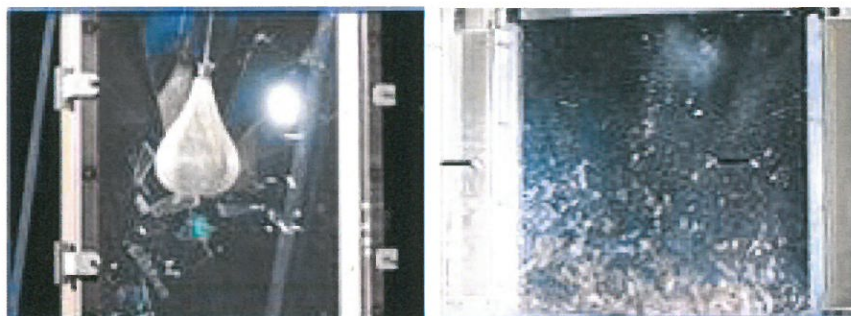
ガラス破損時の飛散を防ぎますので、地震などの災害・安全対策として有効です。地震発生時や台風の強風などの影響でガラスが割れても、ガラスに貼られたフィルムが割れたガラス破片の飛散や落下を防ぎます。



●ショットバック試験(JIS A 5759)

※旧: 衝撃破壊試験(A法)

人がガラスに衝突した場合を想定し、45kgの重りをぶつけて衝撃を与える



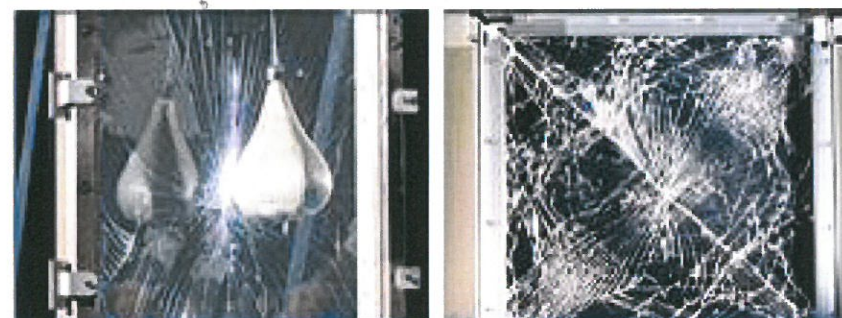
フィルムなし

フィルムあり

●層間変位試験(JIS A 5759)

※旧: 層間変位破壊試験(B法)

地震の際に生じる歪みを与え、ガラス破壊を想定



フィルムなし

フィルムあり



CHECK!

なぜ飛散防止が求められるか...

- ・窓外に割れたガラスが落ちる⇒歩行者などがケガをする危険性が高い。
- ・窓内に割れたガラスが落ちる⇒室内に素足でいる場合などに危険⇒避難が遅れる。

最近では、台風や竜巻で窓ガラスが割れる被害が多くなっているため住宅でも需要は多い!